

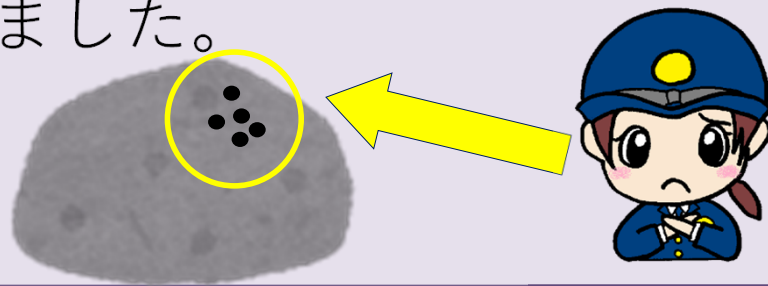


文化財保安だより



寺院（国宝）に対する損壊事案が発生

本年4月12日（日）、奈良県内に所在する寺院の国宝に液体のようなものがかけられる事案が発生しました。



文化財は国民の宝物、だから守り抜く



- 定期的な巡回を行いましょう。**[平常]**を把握できていれば、**[異常]**に気付くことができます。
- 防犯機器(防犯カメラや防犯灯等)を設置しましょう。既に設置している場合は、定期的な機器点検を行い、必要に応じて増設を検討してください。
- 拝観者に、積極的なあいさつ・声かけを行い、犯罪をおこしにくい環境をつくりましょう。職員同士の声かけを行い、相互の意思疎通を図りましょう。
- 海外からの拝観者も理解できるよう、多言語の看板等を設置し、「一帯が神聖で、大切にしている場所であること」や禁止行為の注意喚起を行いましょう。



不審者の発見や異常があれば、110番通報してください



- ◇神社仏閣を対象とした犯罪の大半が、窃盗(さい銭ねらい)です。
- ◇さい銭を狙った犯人が、文化財を損壊して建物に侵入したり、さい銭を盗む機会に、文化財を汚損したり、盗んだりする可能性もあります。



令和8年4月16日
奈良県警察本部生活安全企画課
文化財保安官